 株主・投資家のみなさまへ

第83期 報 告 書

平成22年3月1日から平成23年2月28日まで

イズミヤ株式会社



目 次

01 ● 株主のみなさまへ

03 ● イズミヤトピックス

05 ● オリジナルブランドの紹介

07 ● 環境取組・電子マネー

08 ● グループ会社紹介

09 ● 決算概要(連結)

11 ● 決算概要(単体)

13 ● 株式の状況

14 ● 会社概要

15 ● 株主インフォメーション

● 株主のみなさまへ



株主のみなさまには、ますますご清祥のことと拝察申し上げます。

ここに当社グループ第83期（平成22年3月1日から平成23年2月28日まで）の決算ならびに事業の概況についてご報告申し上げます。

平成23年5月

取締役社長 坂田 俊博

既存店活性化にむけた 店舗構造改革に着手

●業績全般の概況

当期は企業収益の改善傾向や家電エコポイント等の政府による景気刺激策等を背景に、個人消費に一部持ち直しの兆候が見られるものの個人所得や雇用環境の改善は進まず、小売業にとっては依然厳しい経営環境が続いております。

このような経営環境下、当社グループは3ヵ年中期経営計画「change-i」の2年目にあたる今年度も、引き続き営業改革と構造改革をグループ挙げて推進いたしました。

当社では、費用構造改革を推進するとともに、地域密着戦略を基本とした既存店の活性化を進め、競合店の出店等による商圏の縮小に対応しております。既存店の活性化のため第2四半期末までに実施した店舗構造改革のモデル店舗の検証を踏まえて、第3四半期以降（平成22年9

月1日～平成23年2月28日）、8店舗の売場改装と10店舗の食品売場クリーンアップを実施いたしました。また、客数増を狙いとしたクラブカード会員への販促強化にも積極的に取り組んだ結果、第3四半期以降の既存店客数は前年比99.6%まで改善し、既存店売上高も99.9%と前年水準まで回復いたしました。

グループ各社におきましては、イズミヤカード(株)が改正貸金業法全面施行による影響が計画を下回ったことや、ショッピング収益、保険事業等が順調に推移したこともあり、営業利益は黒字に転換いたしました。(株)デリカ・アイフーズは製造・仕入・販売を一体化したメリットを活かしたコスト削減と内製化の拡充により前年同期比21.6%の増益となりました。

その結果、当連結会計年度の営業収益は3,572億74百万円（前年同期比3.1%減）、営業利益は37億94百万円（前年同期比74.9%増）、

経常利益は25億65百万円（前年同期比174.7%増）、当期純利益は7億53百万円となりました。

当期におきましては、期末配当金として1株当たり普通配当3円とし、年間配当金は、中間配当金の3円を含め、1株当たり普通配当6円とさせて頂きました。

次期につきましても、年間配当金は、中間配当金の3円を含め、1株当たり普通配当6円を予定しております。

なお、平成22年7月に当社のネットスーパー「楽楽マーケット」をご利用いただいておりますお客様の個人情報の一部が外部システム委託先から流出し、お客様および関係者の皆様に多大なるご迷惑、ご心配をおかけしましたことを深くお詫び申し上げます。当社では今回の事態を厳粛に受け止め、今後の再発防止、更なる委託先の管理強化、お客様および関係者の皆様の信頼回復に全社一丸となって取り組んでまいります。



●新規出店・改装

平成22年3月に効率化パターンのモデル店として今福店（大阪府）、6月に活性化パターンのモデル店舗として和泉中央店（大阪府）を改装いたしました。モデル店舗の検証を終え、西神戸店（兵庫県）、千里丘店（大阪府）、和歌山店（和歌山県）など第3四半期以降はGMSで合計6店舗を改装いたしました。

また、衣料品の新業態として『ファッションブルな日常普段着を、他社に負けない圧倒的な低価格でお客様に提供する店』をコンセプトに「バラエティファッションストア fratto（フラット）」を茨木店（大阪府）で展開いたしました。

スーパーマーケットについては更なる顧客利便性の向上を目指し、3月に天下茶屋店（大阪府）、9月に御影店（兵庫県）、11月に我孫子店（大阪府）の計3店舗を改装いたしました。

新規出店につきましては、戦略業態であるスーパーセンター広陵店（奈良県）を4月に開店いたしました。

新たな商圏獲得へ

●店舗政策

地域密着戦略、既存店活性化戦略を推進するため、平成23年度については個店の状況に応じた大改装やグリーンアップ、手直しを含めた改装を進めてまいります。特に、新カテゴリーの追加やコンセミックスによる商圏拡大を図る活性化パターンの改装を長岡店（京都府）、八尾店（大阪府）、京都店（京都府）、洛北店（京都府）などの大型店舗中心に実施してまいります。

●商品政策

「地域密着」政策の下、お客様のニーズに基づいた品揃えを追求し、安さだけではない値頃商品の拡販に今後も取り組んでまいります。衣料品においては、エイジレス商品の強化、アパレルと靴・服飾などとのコーディネート提案を強化いたします。食料品については必需品の価格競争力アップと品目の絞り込み、こだわり商品の育成を図っていくとともに、商品規格の見直しを更に進めてまいります。住居関連品は、市場衰退品種の売場を縮小し、新規カテゴリー・新規商品の導入と薬店の新規出店を行なってまいります。

プライベート・ブランド商品については、商品政策の中での位置付けを明確にして商品計画、売場計画、販促計画との連動を図るとともに更なる値入率の改善に努めてまいります。ユニー(株)・(株)フジと当社の3社共同開発商品「StyleONE」は、平成23年2月末で1,439品目を導入し、順調に販売を拡大しております。平成23年度は、「StyleONE」と「good-i」を含めた開発商品全体の年間売上高は269億円を計画しております。

●成長戦略（グループ事業強化）

新たな収益源の確保に向け、中国蘇州に海外第1号店を出店いたします。業態はカジュアル百貨店で、直営の食品売場と約200ショップのテナントで構成し、中国での商品調達については業務提携先である伊藤忠商事グループの持つ物流・調達機能を活用してまいります。現在、日本から13名が現地に駐在しており、現地従業員38名とともに平成23年9月末開店に向けて準備を進めております。

備を進めております。

国内においては、都心部における小商圏を対象とした食品とHBC（美容・健康関連）等の生活必需品をワンストップショッピングできる新業態を開発し、新たな商圏獲得に向けて取り組んでまいります。今後のインフラ整備においても、商流と物流の一体的な構造改革を行なうためにロジスティックスの改革を進め、プロセスセンターの充実や、生鮮物流機能の強化、店舗オペレーションの負荷軽減を図ってまいります。

ネットスーパーについては、ユニー(株)・(株)フジと3社で新たにシステムを共同開発し、平成22年12月より再稼働させております。昆陽店（兵庫県）で取り組んでおりますネットスーパーの新ビジネスモデルを既存ネットスーパー店舗へ今後導入するとともに、人口密集地店舗での新規出店とエリア拡大を図ってまいります。

平成23年3月に発生しました東日本大震災におきましては、発生当日に関東店舗（5店舗）の一部閉店を余儀なくされましたが、翌々日には全店舗で営業を再開いたしました。店舗施設の一部に被害が発生したことや商品廃棄が発生したこと等による損失は現時点ではおよそ150万円程度と見込んでおります。

一方、仕入先被災による商品調達問題等に起因する機会ロスや関東圏で実施される計画停電、景気落ち込みによる営業面へのマイナス影響を予測することは難しいものとなっております。

株主のみなさまにおかれましては、今後ともより一層のご支援ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

● イズミヤトピックス

NEW
OPEN

衣料品の新業態「fratto (フラット)」 茨木店がオープン 平成22年12月 fratto (フラット) 茨木店オープン

fratto
variety fashion store

平成22年12月16日、衣料品の新業態「fratto (フラット) 茨木」が茨木店2階にオープンいたしました。

『ファッションブルな日常普段着を他社に負けない圧倒的な価格でお客様に提供する店』をコンセプトとしています。



▲ fratto入口



▲ メインステージ

RENEWAL

営業力の強化を目的として改装 平成22年9月 若江岩田店改装オープン

新規テナント「アクトスポーツ」と100円ショップの「ダイソー」を導入し、衣料品を中心とした売場効率の見直しを行いました。



▲ 衣料品売場



▲ アクトスポーツ



RENEWAL

地域密着の深耕と平日の強化を目的として改装

平成22年10月 昆陽店改装オープン

農産・水産・畜産・デリカでの対面実演販売場の導入による出来たて感の提供と、お客様との距離感を縮め、親しみがあり対話のできる売場づくりを目指しました。



▲ お好み焼きの実演売場



▲ 畜産売場

NEWS

大阪府立大学との協働取組「ちょっと寄って講座」第2弾

「府民の健康づくり支援セミナー」を千里丘店で実施

平成22年10月17日、千里丘店において大阪府立大学との協働取組「ちょっと寄って講座」第2弾を実施いたしました。

総合リハビリテーション学部・栄養療法学科の今井准教授、吉田教授、及び生命環境科学研究科の塩崎准教授にお越しいただき、「食べる順番で生活習慣病予防」「口から始まる健康ライフ」「果物の秘密」というテーマで、食事と健康づくりのポイントをご紹介いただきました。



▲ 質問風景



▲ 講義風景

● オリジナルブランドの紹介

good-i お客様の声にお応えした愛ある商品「good-i」

お客様の購買情報や「お客様の声ボックス」に寄せられたご意見をもとに、当社のオリジナルブランド「good-i」が誕生しました。

安全・安心など品質面もgood(ええもん)な、i(アイデア・愛)ある商品はいずれもお客様の立場に立って開発されています。

普段の生活を心豊かなものにしていただくための商品提案をイズミヤはこれからも行っていきます。



お客様の声から生まれたイズミヤの開発商品

〈グッド・アイ〉

注目商品 < good-i >



紳士・婦人GOODCOOLインナー

近ごろ綿肌着に代わる機能インナーを求められるお客様が増えています。

今年のイズミヤ「GOODCOOLインナー」は、夏場の汗ばむ季節に最適な肌着です。

汗や水分が早く乾く「吸汗速乾機能」に、汗の臭いを防ぐ「消臭機能」をプラス。

お客様の声を大切にした自慢の一品です。



※写真は婦人インナーです。



お風呂用石けん・米ぬか石けん

植物生まれでお肌をやさしく洗える商品です。

お風呂用石けんはヒアルロン酸配合でお肌の潤いを保ちます。

米ぬか石けんは小麦胚芽が古くなった角質をやさしく取り除き、保湿成分である米ぬかオイル(コメ胚芽油)とツバキ油を配合しています。





Style ONE

3社協業による共通のプライベートブランド(PB)「Style ONE」発売開始

ユニー(株)・(株)フジ・当社の3社が共同開発したプライベートブランド「Style ONE」。

賢く豊かな新生活(Style)を創造できるお気に入りの一品(ONE)を見つけていただきたい。

この思いのもとノウハウを持ち寄ることで、より魅力的で低価格・高品質なラインナップを実現することができました。

価格はもちろん、安全・安心・美味しさ・機能性・環境にも配慮し、商品のおすすめポイントもパッケージにわかりやすく表示してあります。



注目商品 <Style ONE>

Style ONE さわやか風味の乳酸菌

生きて腸まで届く乳酸菌を配合した乳酸菌飲料です。

生きて腸まで届くLカゼイ菌を使用した健康機能価値と、1本あたり65mlという飲みきりサイズが特徴です。

安定剤・着色料・保存料を使用せず甘さを抑えた爽やかな味わいで、お子様はもちろん大人やご年配の方にもおすすめです。



Style ONE

ジャンボ角ハンガー・パラソルハンガー・グリップハンガー

毎日の洗濯を快適にさせていただくために開発された商品です。

ジャンボ角ハンガーは本体の強度をアップし、カモイフックで室内干しにも対応、壊れやすいピンチも交換可能になっています。

またグリップハンガーは肩ヒモフックが付いており、キャッチ部分が倒れるので、丸首の衣類もかけやすくなっています。





ECO 資源の有効利用

当社では、農産物の盛り売り等、販売方法を工夫することにより、ラップや容器（トレー）など、ご家庭から排出される食品関連ゴミの削減に協力しています。

また、資源の有効利用のために、店頭回収BOXを通じてお客様から回収しました「トレー」をリサイクル業者にわたし、再び「トレー」にするというシステムを運用しています。



農産物のばら売り販売

水産物のばら売り販売

畜産物トレーなし販売

果物の盛り売り販売

E-MONEY プリペイド型電子マネー『miyoca』誕生

イズミヤ㈱、カナート㈱、㈱はやし各店でお使いいただけるプリペイド型電子マネー『miyoca』。

取扱店舗のサービスカウンターでお求めいただき、現金をチャージすることで、お買い物の際スムーズにお支払いいただけます。

会費無料で、チャージのたびにお得なプレミアムがつきます。

『miyoca』カードとキャラクター ▶



グループ会社紹介



Izumiyama

イズミヤと並ぶ第2の「プロフィットセンター」として
グループ各社が業容拡大を図っています。

物販会社

イズミヤ(株) 総合小売業

(株)ビーユー

婦人服・服飾・靴・玩具・雑貨・
人形・TVゲームの販売

(株)アクトスポーツ

スポーツ用品の販売

(株)アバンティブックセンター

書籍・雑誌の販売

(株)エコロ

園芸・ペット雑貨の販売、
生花加工卸売

(株)サン・フレッシュ

鮮魚・寿司の販売

(株)デリカ・アイフーズ

食品加工・製造・販売業

木次リテイル・サービス(株)

衣・食・住関連等の販売

カナート(株)

スーパーマーケット業

(株)はやし

スーパーマーケット業

蘇州億珠美亜商貿有限公司

顧客サービス

(株)サンローリー

飲食店の経営

(株)メルシーサービス

遊戯施設営業・販売、
文化教室経営等

(株)宮崎レマンホテル

ビジネスホテル業・飲食業

イズミヤカード(株)

カード発行運用業務、
保険代理店、旅行代理店等

企業サービス

(株)アイリス

資材等の販売、一般外商、
催事販売等

(株)サン・ロジサービス

倉庫業、物流受託業

(株)カンソー

建物・駐車場の保守管理・警備・
メンテナンス業・清掃業・リサ
イクル業・クリーニング業・集
配金業務等

(株)イズミヤ総研

マーケットリサーチ・
情報提供サービス業

(株)イズミヤ・クリエイティブパワー

業務請負および人材派遣事業

STORE

蘇州億珠美亜商貿有限公司（蘇州イズミヤ）

平成23年9月末の予定で、一大消費
マーケットとして大幅な成長を続けて
おります中国蘇州に出店いたします。

業態はカジュアル百貨店で、直営の
食品売場と約200ショップのテナント
で構成し、中国での商品調達につい
ては業務提携先である伊藤忠商事グル
ープの持つ中国での物流・調達機能を活
用してまいります。



▲蘇州イズミヤ イメージ図

決算概要(連結)

●連結貸借対照表

(単位：百万円)

	当連結会計年度 平成23年2月28日	前連結会計年度 平成22年2月28日		当連結会計年度 平成23年2月28日	前連結会計年度 平成22年2月28日
資産の部			負債の部		
流動資産	51,550	56,027	流動負債	76,589	87,390
現金及び預金	6,643	9,168	支払手形及び買掛金	22,599	26,024
受取手形及び売掛金	10,636	9,794	短期借入金	30,152	35,203
商品及び製品	21,764	21,500	コマーシャル・ペーパー	9,000	6,000
仕掛品	2	1	リース債務	435	179
原材料及び貯蔵品	200	155	未払法人税等	628	682
前払費用	1,502	1,544	未払消費税等	215	692
繰延税金資産	1,072	2,390	未払費用	4,876	6,011
その他	10,712	12,613	ポイント引当金	603	1,156
貸倒引当金	△ 985	△ 1,142	賞与引当金	873	932
固定資産	192,123	194,142	役員賞与引当金	27	13
有形固定資産	146,715	148,583	利息返還損失引当金	219	293
建物及び構築物	54,240	55,697	商品券回収損失引当金	163	152
機械装置及び運搬具	477	543	店舗閉鎖損失引当金	14	3,610
工具、器具及び備品	1,757	2,125	その他	6,779	6,437
土地	88,363	88,382	固定負債	69,343	67,148
リース資産	1,856	898	社債	17,005	15,858
建設仮勘定	21	935	長期借入金	40,397	39,919
無形固定資産	10,125	9,949	リース債務	1,576	791
借地権	7,618	7,445	退職給付引当金	2,039	1,594
のれん	261	365	役員退職慰労引当金	289	268
その他	2,245	2,138	預り保証金	5,687	6,117
投資その他の資産	35,282	35,609	その他	2,346	2,598
投資有価証券	3,504	2,298	負債合計	145,933	154,539
敷金及び保証金	28,594	30,596	純資産の部		
繰延税金資産	1,123	790	株主資本	97,729	95,625
その他	2,401	2,262	資本金	39,066	39,066
貸倒引当金	△ 341	△ 338	資本剰余金	45,343	45,991
繰延資産	57	75	利益剰余金	13,372	13,116
社債発行費	57	75	自己株式	△ 53	△ 2,548
			評価・換算差額等	28	37
			その他有価証券評価差額金	33	64
			繰延ヘッジ損益	△ 4	△ 26
			少数株主持分	40	43
資産合計	243,731	250,245	純資産合計	97,798	95,706
			負債・純資産合計	243,731	250,245

(注) 記載金額は、表示単位未満の端数を切り捨てて表示しております。



●連結損益計算書

(単位：百万円)

	当連結会計年度	前連結会計年度
	平成22年3月1日から 平成23年2月28日まで	平成21年3月1日から 平成22年2月28日まで
売上高	347,491	358,579
売上原価	244,698	253,637
売上総利益	102,792	104,942
営業収入	9,783	10,012
営業総利益	112,575	114,954
販売費及び一般管理費	108,781	112,785
営業利益	3,794	2,169
営業外収益	412	423
営業外費用	1,641	1,659
経常利益	2,565	933
特別利益	242	439
特別損失	578	9,317
税金等調整前当期純利益(△損失)	2,229	△ 7,943
法人税、住民税及び事業税	505	516
法人税等調整額	973	△ 1,416
少数株主損失(△)	△ 3	△ 38
当期純利益(△損失)	753	△ 7,005

(注) 記載金額は、表示単位未満の端数を切り捨てて表示しております。

●連結株主資本等変動計算書

(平成22年3月1日から平成23年2月28日まで)

(単位：百万円)

	株 主 資 本				評価・換算差額等			少数株主 持分	純資産合計	
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本 合計	その他有価証 券評価差額金	繰延ヘッジ 損益			評価・換算 差額等合計
平成22年2月28日残高	39,066	45,991	13,116	△ 2,548	95,625	64	△ 26	37	43	95,706
当連結会計年度中の変動額										
剰余金の配当			△ 497		△ 497					△ 497
当期純利益			753		753					753
自己株式の取得				△ 2	△ 2					△ 2
自己株式の処分		△ 647		2,496	1,849					1,849
株主資本以外の項目の連結 会計年度中の変動額(純額)						△ 31	22	△ 9	△ 3	△ 12
当連結会計年度中の変動額合計	—	△ 647	256	2,494	2,104	△ 31	22	△ 9	△ 3	2,091
平成23年2月28日残高	39,066	45,343	13,372	△ 53	97,729	33	△ 4	28	40	97,798

(注) 記載金額は、表示単位未満の端数を切り捨てて表示しております。

決算概要(単体)

●貸借対照表

(単位：百万円)

	当事業年度 平成23年 2月28日	前事業年度 平成22年 2月28日
資産の部		
流動資産	35,474	38,101
現金及び預金	5,062	6,971
売掛金	6,103	6,513
商品	17,160	16,615
貯蔵品	67	66
前払費用	1,334	1,375
繰延税金資産	803	2,079
その他	4,963	4,502
貸倒引当金	△ 22	△ 22
固定資産	181,850	182,465
有形固定資産	132,562	133,627
建物・構築物	48,845	49,880
車輛及び器具備品	1,249	1,261
土地	80,782	80,782
リース資産	1,664	766
建設仮勘定	19	935
無形固定資産	9,325	8,987
借地権	8,086	7,914
リース資産	130	—
その他	1,108	1,073
投資その他の資産	39,963	39,850
関係会社株式	9,247	7,971
投資有価証券	2,037	2,087
繰延税金資産	1,440	1,128
敷金及び保証金	25,485	27,294
その他	1,941	2,205
貸倒引当金	△ 189	△ 838
繰延資産	57	75
社債発行費	57	75
資産合計	217,382	220,642

	当事業年度 平成23年 2月28日	前事業年度 平成22年 2月28日
負債の部		
流動負債	67,256	73,410
支払手形	4,156	4,494
買掛金	13,234	15,442
短期借入金	12,970	17,279
一年内返済長期借入金	16,198	13,523
一年内償還社債	1,289	561
コマーシャルペーパー	9,000	6,000
リース債務	385	149
未払金	517	380
未払法人税等	396	408
未払消費税等	9	457
未払費用	3,796	4,531
預り金	1,189	1,253
設備関係等支払手形	315	792
賞与引当金	585	609
ポイント引当金	447	989
商品券回収損失引当金	163	152
店舗閉鎖損失引当金	—	3,572
その他	2,600	2,813
固定負債	58,102	56,867
社債	16,805	15,658
長期借入金	32,937	33,501
リース債務	1,524	675
退職給付引当金	782	390
債務保証損失引当金	40	40
預り保証金	5,572	6,004
その他	441	597
負債合計	125,359	130,278
純資産の部		
株主資本	91,995	90,327
資本金	39,066	39,066
資本剰余金	45,333	45,981
資本準備金	31,069	31,069
その他資本剰余金	14,264	14,911
利益剰余金	7,648	7,828
その他利益剰余金	7,648	7,828
圧縮記帳積立金	3,566	3,617
繰越利益剰余金	4,082	4,211
自己株式	△ 53	△ 2,548
評価・換算差額等	27	36
その他有価証券評価差額金	32	62
繰延ヘッジ損益	△ 4	△ 26
純資産合計	92,023	90,363
負債・純資産合計	217,382	220,642

(注) 記載金額は、表示単位未満の端数を切り捨てて表示しております。



●損益計算書

(単位：百万円)

	当事業年度	前事業年度
	平成22年3月1日から 平成23年2月28日まで	平成21年3月1日から 平成22年2月28日まで
売上高	302,343	312,378
売上原価	231,787	239,651
売上総利益	70,555	72,727
その他の営業収入	9,522	9,917
営業総利益	80,078	82,644
販売費及び一般管理費	78,222	81,978
営業利益	1,855	666
営業外収益	704	753
営業外費用	1,369	1,389
経常利益	1,191	30
特別利益	199	413
特別損失	504	8,621
税引前当期純利益(△損失)	886	△ 8,177
法人税・住民税及び事業税	△ 401	△ 380
法人税等調整額	970	△ 1,871
当期純利益(△損失)	317	△ 5,925

(注) 記載金額は、表示単位未満の端数を切り捨てて表示しております。

●株主資本等変動計算書 (平成22年3月1日から平成23年2月28日まで)

(単位：百万円)

	株 主 資 本							評価・換算差額等				純資産 合計	
	資本金	資本剰余金		資本 剰余金 合計	利益剰余金		自己株式	株主資本 合計	その他 有価証 券評価 差額金	繰延 ヘッジ 損益	評価・換算 差額等 合計		
		資本 準備金	その他 資本 剰余金		その他利益剰余金 圧縮記帳 積立金	利益 剰余金 合計							
平成22年2月28日残高	39,066	31,069	14,911	45,981	3,617	4,211	7,828	△ 2,548	90,327	62	△ 26	36	90,363
事業年度中の変動額													
剰余金の配当						△ 497	△ 497		△ 497				△ 497
積立金の取崩					△ 50	50	—		—				—
当期純利益						317	317		317				317
自己株式の取得								△ 2	△ 2				△ 2
自己株式の処分			△ 647	△ 647				2,496	1,849				1,849
株主資本以外の項目の 事業年度中の変動額(純額)										△ 30	22	△ 8	△ 8
事業年度中の変動額合計	—	—	△ 647	△ 647	△ 50	△ 128	△ 179	2,494	1,667	△ 30	22	△ 8	1,659
平成23年2月28日残高	39,066	31,069	14,264	45,333	3,566	4,082	7,648	△ 53	91,995	32	△ 4	27	92,023

(注) 記載金額は、表示単位未満の端数を切り捨てて表示しております。

株式の状況



●株式事項 (平成23年2月28日現在)

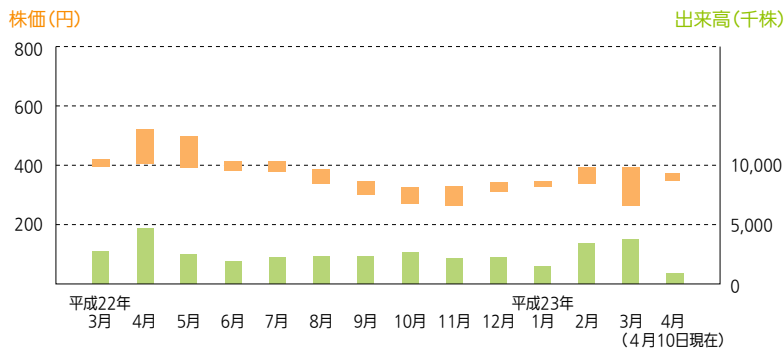
発行可能株式総数	332,615,000株
発行済株式の総数	85,291,365株
株主数	9,527名

●大株主

株主名	株式数	持株比率
イズミヤ共和会	6,316千株	7.41%
株式会社マルナカ	4,629千株	5.43%
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口)	3,680千株	4.31%
和田 繁	2,904千株	3.40%
伊藤忠商事株式会社	2,560千株	3.00%
イズミヤ自社株投資会	2,452千株	2.87%
株式会社三井住友銀行	2,000千株	2.34%
農林中央金庫	1,577千株	1.85%
三井生命保険株式会社	1,531千株	1.79%
みずほ証券株式会社	1,491千株	1.75%

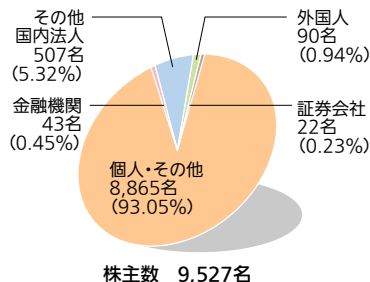
(注) 自己株式(99千株)は除いております。持株比率は自己株式を控除して計算しております。

●株価チャート

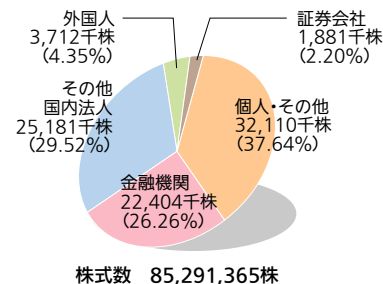


●株式分布状況

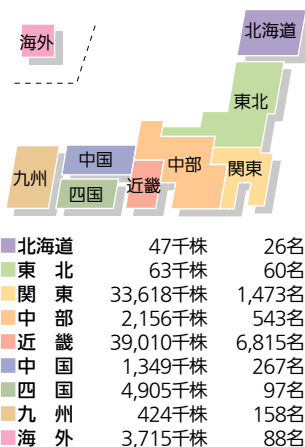
所有者別株主数



所有者別株式数



地域別分布状況



会社概要



●会社の概要 (平成23年2月28日現在)

社名	イズミヤ株式会社
本部所在地	大阪市西成区花園南1丁目4番4号
事業内容	衣料品、食料品、電器、家具、 レジャー用品、日用雑貨等の 総合小売業のチェーンストア
創業	大正10年5月
設立	昭和27年4月
資本金	390億66百万円
株式市場	東京証券取引所、大阪証券取引所
店舗数	87店舗
従業員数	正社員 2,282名 パートタイマー 5,529名 (1日8時間換算による期中平均人員)
ホームページ	http://www.izumiya.co.jp/

●役員 (平成23年5月25日現在)

取締役・監査役

※取締役 会長	林 坂	紀 俊	男 博
※取締役 社長	田 條	俊 晴	也 和
専務取締役専務執行役員	四 石	秀 保	彦 勇
常務取締役常務執行役員	釜 下		裕 清
取締役上席執行役員	佐 桑		諄 郎
取締役上席執行役員	和 田		學 彰
取締役上席執行役員	仲 西		巳 一
取締 役	山 中		
常 勤 監 査 役	田 中	紳	
常 勤 監 査 役	山 中		
常 勤 監 査 役	三 木		
監 査 役	太 田		
監 査 役	村 上	正 喜	
監 査 役	長 谷 川		

1. ※印は、代表取締役であります。
2. 取締役山中 諄氏は、社外取締役であります。
3. 監査役田中紳郎、村上正巳、長谷川喜一の3氏は、社外監査役であります。

執行役員

執行役員	高 田	英 男
執行役員	藤 本	秀 志
執行役員	清 水	雅 弘
執行役員	黒 松	弘 裕
執行役員	竹 中	裕 稔

●店舗一覧 (平成23年2月28日現在)

近畿	庄内店	くずはモール店	光風台店	六地藏店	神戸玉津店	検見川浜店
大阪府	百舌鳥店	河内長野店	まるとく市場井高野店	フィスミー京都店	西宮ガーデンズ店	茨城県
花園店	まるとく市場門真南店	交野店	玉手店	白梅町店	奈良県	牛久路店
原山台店	住道店	門真店	西岸和田店	カナート洛北店	和歌山県	栃木県
まるとく市場平田店	まるとく市場南住吉店	和泉府中店	玉造店	八幡店	兵庫県	小山店
まるとく市場都島友洲店	若江岩田店	上新庄店	和泉中央店	鴨越町店	丸の内店	東京都
中百舌鳥店	松原店	細工谷店	阪和堺店	まるとく市場浜田町店	※広陵店	板橋店
まるとく市場稲田新町店	平野店	今福店	八尾店	小林店	滋賀県	中国
淡路店	天下茶屋店	古市店	京都府	多田店	和歌山県	岡山店
桑津店	枚方店	千里丘店	羽束師店	昆陽店	和歌山県	津高店
南田辺店	西田辺店	大東店	桂坂店	ハーバーランド店	和歌山店	九州
山田西店	茨木店	東寝屋川店	伏見店	西神戸店	紀伊川辺店	宮崎店
豊新店	まるとく市場北緑5店	泉佐野店	長久保店	御影店	関東	
我孫子店	泉分町店	寝屋川店	長岡店	西脇店	千葉県	
まるとく市場北助松店	泉北店	上新田店	高野店	八千代店		

(注)※印の店舗は、83期の新店舗であります。

株主インフォメーション



●株主様ご優待のお知らせ

毎年2月末日、8月31日現在(半年ごと)に1,000株以上の株式をご所有の株主様に、下記の株主優待をご用意しております。

ご優待内容

①②のうち1つをお選びいただき、同封のハガキ(株主ご優待申込書)にてお申込みください。

※平成23年6月6日(月)までにご優待申込書が到着しない場合は自動的に②となりますのでご了承ください。

※転居等によりご優待申込書がお手元に届かなかった場合においても、株主ご優待の申込有効期限は平成23年11月末日までとなります。以降はご優待の請求はできませんのでご了承ください。



ご優待品発送は、6月下旬(予定)となります。



【所有株式数 1,000株~4,999株】

- ① イズミヤ商品券 3,000円 (500円券×6枚)
- ② good-i特別栽培米※ JAいわて南ひとめぼれ5kg

【所有株式数 5,000株以上】

- ① イズミヤ商品券 5,000円 (500円券×10枚)
- ② good-i特別栽培米※ JAいわて南ひとめぼれ10kg(5kg×2袋)

※農薬・化学肥料を岩手県慣行栽培の50%以下に抑えたお米です。栽培から流通までお米の情報をホームページでご覧いただけます。

●株主メモ

1. 事業年度 3月1日から翌年2月末日まで
2. 株主総会 定時：毎年5月
臨時：必要の都度随時
3. 期末配当受領株主確定日 毎年2月末日
4. 中間配当受領株主確定日 毎年8月31日
5. 株主名簿管理人 東京都港区芝三丁目33番1号
中央三井信託銀行株式会社
同事務取扱場所 大阪市中央区北浜二丁目2番21号
中央三井信託銀行株式会社
大阪支店証券代行部
郵便物送付先 〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号
中央三井信託銀行株式会社 証券代行部
(電話照会先) 電話 0120-78-2031(フリーダイヤル)
取次事務は中央三井信託銀行株式会社の本店および全国各支店ならびに日本証券代行株式会社の本店および全国各支店で行っております。
6. 公告の方法 電子公告の方法により行います。ただし、電子公告をすることができない事故その他のやむを得ない事由が生じたときは、日本経済新聞に掲載して行います。
公告掲載URL (<http://www.izumiya.co.jp/ir/>)
7. 上場証券取引所 東京、大阪

●未払配当金の支払について

株主名簿管理人である中央三井信託銀行株式会社へお申出ください。

●住所変更、単元未満株式の買取・買増等のお申出先について

株主様の口座のある証券会社にお申出ください。
なお、証券会社に口座がないため特別口座が開設されました株主様は、特別口座の口座管理機関である中央三井信託銀行株式会社にお申出ください。

●上場株式配当等の支払いに関する通知書について

租税特別措置法に定められる『支払通知書』を兼ねる『配当金計算書』を同封しております。
『配当金計算書』は、確定申告の添付資料としてご利用いただけますので、申告まで大切に保管ください。尚、株式数比例配分方式で配当金をお受取りの株主様につきましては、お取引の証券会社等へご確認ください。